

喜成会四方山話

4月29日は「昭和の日」ですね。この日は元々、昭和の時代に「天皇誕生日」という祝日だったのをご存知の方も多いと思います。それが昭和天皇の崩御により年号が平成に改まり「天皇誕生日」も平成元年から「みどりの日」となりました。

しかし多くの国民の要望を受けて、平成17年に国会で「国民の祝日に関する法律」が改正。平成19年より「昭和の日」とすることになりました。そしてそれまでにあった「みどりの日」ですが、5月4日に移動して存続しています。

「昭和の日」と同じような起源をもつ祝日はまだあります。「文化の日(11月3日)」です。その日は明治天皇のお誕生日であり、戦前には「明治節」(明治時代には天皇節)という祝日でした。国民の声により昭和2年に「明治節」として祝日と定められ昭和23年には、近代文化が目覚ましい発展を遂げた明治の時代を念頭に「文化の日」として改めて定められました。また21年に日本国憲法が公布された日でもあります。「文化の日」には皇居で文化の発展に功労のあった人々に文化勲章の授与式が行われ、また文化功労者及び各種褒章の受章者の伝達式などが行われます。

ここ最近の四方山話で祝日の語源について色々調べましたが色々な理由で祝日が出来るのですね！

